

# 文-27

## NがA / ANです



### 基 本

#### 例 文

- ① た なか 田中さんは かみ 髪が なが 長いです。
- ② た なか 田中さんは せ 背が たか 高いです。
- ③ なかやま 中山さんは ちから 力が つよ 強いです。
- ④ うち うちの ねこ 猫は め 目が きれい きれいです。
- ⑤ わたし わたしは きのう きのうからの どが ところが いた 痛いです。
- ⑥ あたま A: 頭が いた 痛いですか。
- B: いいえ いいえ、いた 痛くないです。
- ⑦ た なか A: 田中さん、だいじょうぶ 大丈夫ですか。
- B: ちょっと ちょっと きぶん 気分が わる 悪いです。

#### 解 説

- A. 「N2がA / ANです」は、N1についての説明。
- B. ひと 人や い 生きものの せいしつ 性質や とくちょう 特徴を述べるときに使う。(例文①②③④)
- C. ひと 人や い 生きものの しょうじょう 症状や けんこうじょうたい 健康状態を述べるときに使う。(例文⑤⑥⑦)
- D. N1が何であるかわかっている場合は、「N1は」を省略することがある。(例文⑥⑦)

例 文

- ⑧ この町は道が狭いです。
- ⑨ この絵は色がきれいです。
- ⑩ このカメラは使い方が簡単です。
- ⑪ あの店はCDが安いです。
- ⑫ 田中さんはバスケットボールがじょうずです。
- ⑬ わたしは歌がへたです。
- ⑭ わたしはピアノが得意です。

解 説

- E. もの、場所などの性質や状態、特徴を述べるときに使う。(例文⑧⑨⑩⑪)
- F. じょうず、へた、得意を表現するときに使う。ただし、「じょうず」は話し手自身のことに関してには使えない。「じょうず」の代わりに「得意」を使う。(例文⑫⑬⑭)

先生へ

性質や特徴、症状や健康状態を述べる場合、N2は、N1の一部分または一要素。例えば、体の一部分、特徴的な要素など。

「N1はN2がA / ANです」と「N1のN2はA / ANです」の違い。

	「N1はN2がA / ANです」	「N1のN2はA / ANです」
主題	N1	N1のN2
用法	N1について詳しく述べる	N2の特徴を述べる

例 田中さんは髪が長いです。

田中さんの髪は長いです。

N1が人の場合は「きたない」「暗い」などマイナスの意味を持つ形容詞の使い方に気をつける。また各国の文化の中で形容詞がどういう意味を持つかにも注意すること。

【関連項目】

- 文-02 Nがすきです
- 文-06 Aいです / ANです

【「れんしゅう編」の練習】

- 9-4 宇宙人
- 9-5 お大事に
- 10-2 この人はだれですか